

## まち運営会議（第163回）議事録（概要）

令和8年3月26日 18:30～20:00

自由が丘エヌケービル3F会議室

議長 卯月盛夫

### 議題 報告事項

1. 自由が丘エリアプラットフォームについて
2. 自由が丘駅周辺地区の自転車利用に関する利用者アンケートの実施
3. その他

まち構造研究会

資料（説明は口頭と投影だったので紙資料なし）

1. 自転車利用者アンケート
2. ハクビシン等対応事業実績（目黒区）

\*上記資料はジェイ・スピリットのHPに第163回自由が丘まち運営会議の議事録（概要）と併載します。

●代表 年度末のお忙しい時期のご出席いただきありがとうございます。冒頭ですが、まち運営会議委員の石川忠さんがこの24日の夜に急逝されました。先生は南口の地区計画作成をはじめ、その他のコンサルなど自由が丘のまちづくりに長い間貢献され、博学多識、柔軟な発想で解決策を追及されてきました。これからは石川先生の分まで、みなさんとまちづくりに関わりたいと思います。黙祷をお願いします。（黙祷15秒）ありがとうございました。

●議長 第163回の自由が丘のまち運営会議を開催します。

### 1. 自由が丘エリアプラットフォームについて

●代表 自由が丘エリアプラットフォーム連絡調整会が先ほど実施され、その座長なので私から報告します。この会は自由が丘各地域のまちづくりの情報の共有を図るために、行政の協力を得て年に2回程度開催してきた。2026年度からは、自由が丘エリアプラットフォーム会議と名称を変え内容をパワーアップして開催回数を増やし、再開発などに伴うまちの課題を共有し議論し理解を深めて、場合によっては方向性を決める会としたいと考えている。目黒区地区整備課に事務局を担当してもらおう。後日、規約も含め変更し整理したものをお知らせしたい。この自由が丘エリアプラットフォームの会とは別に、まち運営会議は自由が丘を愛する人たちの意見をいただき、まちづくりに反映できる物は反映する、重要な会議であると考えている。本日もよろしくお願ひします。

### 2. 自由が丘駅周辺地区の自転車利用に関する利用者アンケートの実施

●議長 自由が丘の自転車については、これまでに何度かいろいろの観点から報告があった。今回は利用者アンケートを実施するというので、ジェイ・スピリットのまち構造研究会から説明してもらいます。

●林 自由が丘の自転車に関係するまちづくりの取組に向けて、アンケート調査を企画している。各商店会、ジェイ・スピリットが主体になって、店先ちょこっと駐輪や押しチャリの誘導とその支援に取り組みたい。その可能性を確認するため、まずは自転車で買い物に来る方たちの意見を集める。方法として、自転車利用の多い子育て世代を主な対象として保育園等を通して呼びかけWebアンケートをする。中高年の意見はグループヒアリングを検討したい。

これまでのまち運営会議で取上げてきたことは、①駅前での押しチャリの提案（区） ②駅周辺の歩行者・自転車の交通事故ゼロ対策の必要性、自転車との共存、歩きやすい歩道のあり方 ③自由が丘スタイルの自転車との付き合い方を考える、店さき・ちょこっと駐輪を中心に ④武蔵小山の自転車の受け入れの取組報告 ⑤自由が丘スタイルの自転車との付き合い方提言案、駅周辺を楽歩地区に（事故、ルール確認と意見交換）などがあった。この間に、まちで区などと取り組んだことは、①自由が丘未来ビジョンを策定して楽歩地区を目指す。②SMBC前広場自転車対策検討。③サンセットエリア交通実証実験による、楽歩・押しチャリサインの周知。④野村証券横の出会いの小路の不正駐輪対策として、有料でデジタル対応のみんなちゅう導入などがあった。

これからの自転車対応策として考えられることは、①無理のない押しチャリ誘導 ②ホコ天時等の仮設自転車置き場の設置 ③店先ちょこっと駐輪の支援 ④附置整備の駐輪場の有効活用支援などがある。これらの方策の実現可能性・有効性について自転車利用者アンケートを実施して検討してみたい。グーグルフォームでのアンケートの実施は5月下旬か6月を考えている。

これら対策の実現で期待されることは、人の多い駅広やホコ天時に自然に押し歩きする様子が自由が丘のスマート感を高める。店先にすぐに止められる場所があると、自転車での立ち寄り買いもしやすい。各店は無理のない協力で、もてなし感のある店先になじんだ自転車置き場を設けると、店頭スペースの管理のストレスからも解放されるなどがある。

アンケート実施後に有効とみなされる対応については、たとえば自転車客受け入れの店やビルの考えを確認する。利用者の声を示し、店先ちょこっと駐輪などの取組への協力を打診し、条件や支援内容を検討する。この場合の対象は商業者とビルオーナーで、アンケートやヒアリングを考えている。これらの対応は商店街振興組合と調整してその協力を得て実施したい。

利用者アンケートの質問項目（案）（\*回答の選択肢は略）

- 1) 居住地から自由が丘駅まで自転車利用でおおよそどのくらいの時間がかかりますか。
- 2) 回答者の年齢をおたずねします。
- 3) ふだん自転車を利用されるのは、どのような時ですか。（複数回答可）
- 4) お使いの自転車のタイプはどれですか。（複数回答可）
- 5) 定期利用の自転車駐輪施設を利用していますか。（複数回答可）
- 6) 自由が丘駅の周辺での自転車利用について、課題だということをお聞きます。
- 7-1) 店先に駐輪スペースが用意されていない店で少し離れたところに駐輪スペースを確保したらそちらを利用しますか。
- 7-2) よく行く店の店先に、自転車置き場が有料で設置されたら利用しますか。
- 7-3) スマホなどで予約して利用する自転車置き場がまちにあれば利用しますか。
- 7-4) 日曜祝日の歩行者天国時に、その区域内の道路では、自転車から降りて「押しチャリ、押し歩き」での移動をお願いできますか。
- 8) 自由が丘駅周辺での自転車の利用の仕方について、ご意見やご提案を自由にお書きください。説明は以上です。みなさんのご意見やご提案をお聞きして検討し修正したい。

- 議長 ありがとうございます。質問や意見などをお願いします。
- アンケート対象者の偏りが少ないのがよいのではないかと。町会等への依頼も考えられる。
- 幼稚園・保育園の親と、自由が丘に来る人に差があるのではないかと。
- アンケートの周知として、いまある駐輪場にQRコードを付けたポスターを貼る方法もある。
- 回答の選択肢を5段階にして偏りを防ぐか、真ん中を無くし4段階にしてどちらかを強調する。
- 回答の選択肢に重なりがあると感じた。

- 自由が丘に来る頻度も大事であると思う。高齢者も自転車によく自由が丘に来る。
- 回答者の属性による分析もしてもらいたい。
- どういう結果を得たいのかが、ややわかりにくい。質問項目の整理、質問の優先度が回答者にもわかるとよい。
- 駅周辺地区での駐輪と自転車通行の現状を自転車利用者がどうとらえているか知りたい。
- 駐輪場の利用に関しては、附置義務駐輪場の使われ方の個々の現状も知りたい。
- 林 ありがとうございます。次のまち構造研究会でみなさんのご意見を検討し、質問項目と回答の選択肢などを整理して、区のアドバイスも得てからジェイ・スピリットの取締役会に諮り、調査に無理のないようにアンケートを実施したい。自転車利用者の感じていることの概要はつかめると思っている。アンケートの結果はジェイ・スピリットのHPに載せる予定である。
- 議長 みなさんは意義のある調査だと思っておられるようなので、よろしくお願いします。

### 3. その他

#### ハクビシン等の対応

●前回のこの会で、ハクビシンとアライグマによる被害や目撃が目黒区内にあって、その被害状況や被害に困っている人への相談・捕獲事業のお知らせのチラシが町会・自治会の掲示板にも貼られているが、チラシでは被害に遭っていない区民へのアピールが弱いという話が出た。野良猫への餌の残りや人間の残飯が放置されると、こうした動物の繁殖につながるということだったので、一般の人にも関心を持ってもらいたい。

その後、目黒区（環境保全課）のHPからハクビシン等の捕獲事業の実績を知った。それによると、令和3年からの4年間に年173～202件の相談があり、年67～112基の箱わなを設置し、4年間の捕獲数合計はハクビシン61頭、アライグマ20頭である。令和6年度は相談173件、箱わな設置67基、捕獲したハクビシン10頭、アライグマ3頭であった。箱わな設置には、依頼者に家屋等が被害に遭った、毎日わなを見届けるなどの条件を満たす必要があるとのことである。

●目黒区は業者に、相談から箱わなの設置、その後の処理を委託し、わなの設置期間も設けているが、業者の対応に不満を持った区民もいると聞いている。

●前回の繰り返しになるが、一般区民もこの件に関心を持ち、これらの動物が繁殖しないような対応が必要であることに、パッとみて気づくようなチラシを区につくってもらいたい。貼ることは協力する。

●地区整備課係長 担当課に話しておきたい。

●議長 これで第163回の自由が丘のまち運営会議を終了します。ありがとうございました。